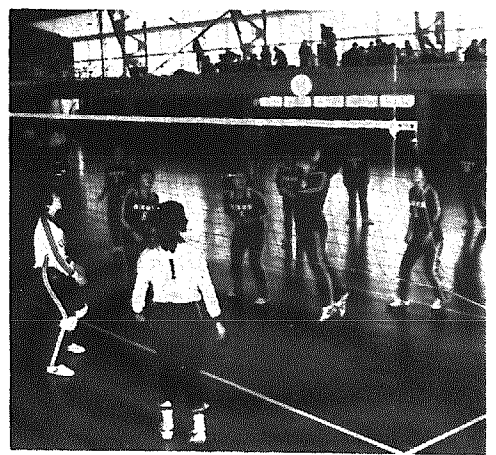


就任にあたり一言

公民館長 高島 幸雄



今回はからず公民館長を拝命いたしました。公民館の仕事は、それこそ「ゆりかごから墓場まで」の人の生涯にわたる社会教育の実践の場であり、その事業に参加する人々が、それぞれ立場で生がいを見いだすようなものでなければならぬと思っております。公民館は一面、村の「お茶の間」的性格を有するものであると思われまが、その意味では村民皆様方の「意見、ご要望等の取りまとめの場所」でもあるわけであり、お引受けした以上は一生懸命勉強もしてなるべく早くお役に立てるよう努力を上げるつもりでいたしておりますが、皆様からいただいた激励の意味で活発な村民の要望に基いて、来る年度独立公民館を建設するため今年度は、その準備として建設位置の決定、用地を



社会教育関係 各種委員を紹介しします

近年公民館活動に対する村民の欲求は急激に高まり、且つ多様化しております。これら地域住民の幸福のために実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種事業、健康の増進等生活文化の向上、村民の福祉増進のため助言と指導を戴くことと委嘱しました。各々の委員のご活躍を期待申上げると共に村民各位の一層のご理解を賜りたくお願い申し上げます。

◎公民館運営審議委員兼社教育委員

◎社会体育指導委員

◎学校体育施設開放運営委員

開催月日	新潟市	長岡市
4月17日(月)	15日(月)	
5月15日(木)	14日(金)	
6月7日(月)	16日(月)	
7月9日(月)	15日(金)	
8月11日(水)	15日(木)	
9月12日(火)	15日(木)	
10月1日(月)		
11月2日(火)		
12月3日(水)		

開催場所 新潟市会場 長岡市会場

開催時間 新潟市会場 午前10時～午後3時 長岡市会場 午前10時～午後3時

会場 (川岸町3丁目) 午後3時(大手通1丁目)

◎銃砲刀剣類登録審査会日程

◎銃砲刀剣類登録規則にも致します。尚、不明の点はとすいて別表の通り実施し、県教育庁文化行政課又は公署にお知らせ、民館にお問合せ下さい。

健康の増進と豊かな村づくり — 体育協会総会終る —

岩室村体育協会では、四月二十六日役場に於いて昭和五十三年度定期総会を開き、昭和四十四年度決算、予算案が審議されるなど、村民総スポーツ達成をめぐり、健康の振興と普及、健全明朗な村づくり建設を目的として進めてまいりました。幸いにも、村を始め関係機関と村民各位の格段のご理解とご協力により、その成果、実績の発展をみております。今後更に「村民の健康の増進と明るい豊かな村づくり」のため昭和五十三年度体育協会の基本方針及び予算案が審議されるなど、盛会のうちに終了いたしました。

「伸ばせば力明日への力」健康は人を作る心を作ります。村民各位の一層のご理解と活動への参加をお願いいたします。

尚各種競技クラブ員加入募集も致しております。どうぞお気軽に加入下さい。

調理師試験日のお知らせ

調理師試験日の試験日 六月三十日(金) 五月十九日(月) 試験受付 五月十九日(月) 詳細については保健所へ問合せ下さい。

全国日本鶏展覧会

。期日 6月2日～4日

。場所 村民体育館

お誘い合せ多数 観覧ください

昭和53年度県政モニターに 武藤チヨ(岩室)さん



県では、県民に広く県政への参加とその意見、要望などを組織的・継続的に聴取し、県政の参考とするを目的としてモニター制度をとり入れております。昭和五十三年度の県政モニターとして武藤チヨさんが県知事より委嘱されました。主な仕事は県政に対する

社会福祉のために 善意のご寄附

— ありがとうございます —

戸籍シリーズ ②

家庭裁判所で取り扱う家庭に関する事件のうちには、社会福祉機関との協力関係に力、連携を必要とするものが少なくありません。家庭裁判所は、よく福祉的な裁判所といわれますが、それは、家庭裁判所が家庭について具体的な紛争を解決し、平和と幸福をもちたすことを目的としており、家族の紛争の多くは、夫婦、親子、兄弟、姉妹などの親族間の紛争であり、当事者相互の感情的な対立関係に深く根ざすものであるだけに、単に法的な側面からだけではその十分な解決がなされない場合があり、事件の内容によっては、事件の関係者の家庭やその他の環境を改善し調整するため

社会福祉機関と 家庭裁判所

社会福祉事務所、児童相談所などの社会福祉機関の協力が必要になります。家庭裁判所と社会福祉機関との協力関係は、家庭裁判所における家事調停についていえば、その調停は、判決の場合とは違って、法律によるいわゆる「一刀両断」な解決を図るのではなく、むしろ条理にかなうように進められ、その進め方には、管轄の社会福祉事務所と連絡し生活保護法などによる何らかの暫定的な保護、救助のための措置をとって、もう一度話し合いを進め、離婚調停事件などについても緊急に手当をしなければならぬ必要が生じたり、夫や妻が居住場所や生活に困窮しているような場合にも同様のことはいえるのです。

今日のように社会が複雑になり、家庭に関する紛争も複雑多様化してきます。家庭裁判所が関係の社会福祉機関と緊密に協力し連携しながら、事件の適切な処理運営を行う必要性が一層増大してきているものといえます。

赤十字運動に 協力ください

赤十字は人道博愛を目標として、世界の各国とも手をむすび、人類の助けをせよと世界の平和のために活動を続けています。赤十字の経費は、赤十字社員が、毎年三百円以上を納めていただく社費によって賄われています。

五月は社員増強、社費募集の月間です。一人でも多くの方に赤十字社を理解いただき、赤十字社員にご加入下さるようお願い申し上げます。

村として五月二十日までに、社費を納入していただくよう準備しております。よろしくご協力をお願いします。

『年金ニュース』

こんなときは こんな届出を (その1)

新潟県で国民年金の老齢年金や障害年金などを受けている人は、十三万人を超えました。岩室村でも七五〇人が受けておられますが、引き続き年金を受け取るためには、毎年一定期限までに「現況届」を、また、住所が変更したときなど事情の変化や事故があったときは、その「届出」を

この場合、事務は年金証書の記号番号と生年月日をよりどころにして処理しています。

「誤った届出」をしますと、正しい処理ができず、年金の支払いが遅くなる原因となりますので、年金証書の記号番号と生年月日は正しく書き書いてください。